

2019阿波おどり開催結果概要

1 総括

2019阿波おどりは、阿波おどりの歴史上初となる民間運営による開催となり、キョードー東京共同事業体（株式会社キョードー東京、株式会社キョードーファクトリー、株式会社ネオビエント）が阿波おどりに関する企画運営の実務全般を担った。

台風10号の影響により14日、15日の全公演を中止せざるを得ない状況となったが、12日と13日の2日間には前年度を上回る人出があり、大きな事故や事件もなく終えることができたため、今年度、最も重要視していた「安心・安全な環境の確保」については概ね達成されたと考えられる。

しかしながら、公演中止の影響もあって収支均衡については依然として厳しい状況にあるため、次年度に向けて不断の見直しを行うとともに、今年度に培ったノウハウを生かして業務改善や新たな試みを進める必要がある。

2 人出の状況

初日と2日目は昨年度を上回る人出であったが、残り2日間が中止となったため、最終的な人出は約70万人であった。

年度		12日	13日	小計	14日	15日	合計
令和元年度		38万人	32万人	70万人	—	—	70万人
参考値	平成30年度	33万人	30万人	63万人	27万人	18万人	108万人
	平成29年度	35万人	35万人	70万人	29万人	24万人	123万人
	平成28年度	35万人	30万人	65万人	28万人	30万人	123万人

3 チケットの販売状況

(1) 総括

2019阿波おどりは14日・15日の全公演が台風10号の影響で中止となり、当日券の販売を取りやめた結果、最終的な販売枚数は前夜祭が7,667枚、選抜阿波おどりが7,218枚、阿波おどりが60,304枚の合計75,189枚（販売率59.3%）となった。

※ ただし、14日・15日の前売り分約2万枚は払い戻しによる集計中。

公演名	令和元年度		(参考値) 平成30年度	
	販売数	販売率	販売数	販売率
前夜祭	7,667枚	79.4%	7,328枚	74.4%
選抜阿波おどり	7,218枚	74.9%	8,882枚	92.2%
阿波おどり	60,304枚	56.1%	70,998枚	66.5%
計	75,189枚	59.3%	87,208枚	69.0%

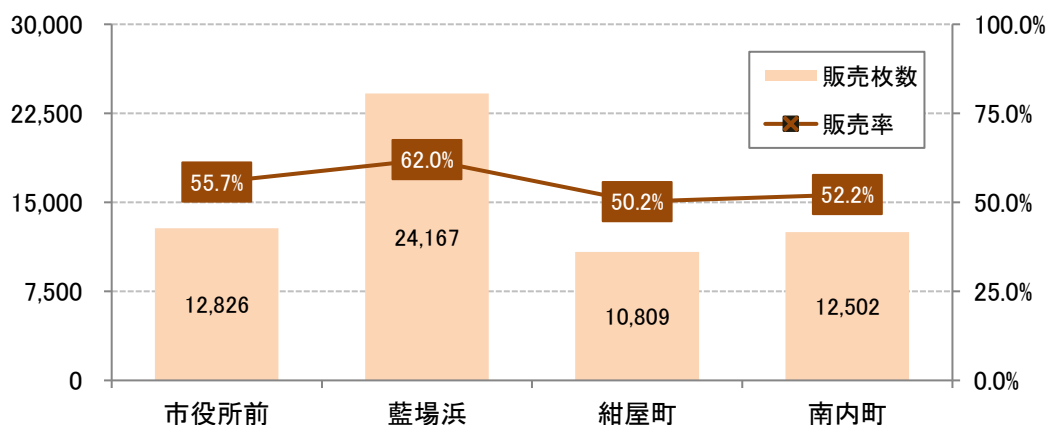
※ 公演中止となった14日・15日を除いた販売状況

公演名	令和元年度		(参考値) 平成30年度	
	販売数	販売率	販売数	販売率
前夜祭	7,667枚	79.4%	7,328枚	74.4%
選抜阿波おどり	4,685枚	97.2%	4,789枚	99.4%
阿波おどり	42,682枚	79.4%	43,635枚	81.7%
計	55,034枚	80.7%	55,752枚	81.9%

(2) チケットの販売状況からみた結果

① 演舞場別の販売状況

最も徳島駅から近く、座席数も多い藍場浜演舞場が販売枚数、販売率ともに最高であるが、その他の演舞場について顕著な差は認められない。



② 公演日別の販売状況

2019年度は初日の12日のみが休日であった影響もあり、14日と15日の販売枚数はいずれも12日の半分以下という状況であった。

※ ただし、14日・15日は公演日の前日までに公演中止が決定したため、前売り分のみの数値（当日券なし）。

